



校長だより

# 日中丸



第 27 号  
H31. 1. 31

日間賀中学校長  
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

## 3年生 租税教室 1.22(火)

3年社会科で租税教室を開催しました。税理士さんを講師に、税の種類や使い道などについて教えていただきました。生徒に身近な消費税などたくさんの税があることを知りました。また、日本が多くの借金を抱えていることやそれが年々増えていることを知り、驚いていました。後半には、グループに分かれて新たな税をつくらせたらどんな税がよいのか考えました。「何のため、誰のため」の税で、どのように集めたり使ったりするのかについて考えることを通して、よりよい主権者となるための貴重な学びとなりました。



## 1年生が小学校へ英語の授業に出かけました 1.24(木)

1年生が、日間賀小学校へ出向き、小学6年生に英語で中学校生活についてのプレゼンテーションを披露しました。日間賀小・中学校が取り組んでいる小中連携教育の一環としての取組です。今日の発表に向けて、今まで学習したことを使って、英語で紹介する文を作ったり話したりする練習を行ってきました。言葉で伝えるだけでなくジェスチャーや小道具も使って発表し、学習の成果を披露することができたようです。

また、17日(木)には、田中佑樹先生が小学6年生に英語の授業を行いました。これも、小中連携教育の一環です。小中連携教育は、日間賀小・中学校の自慢の教育活動の一つです。



## 入学説明会 1.29(火)

来年度入学の小学6年生とその保護者を対象に、入学説明会を開催しました。中学校生活について、生活面や学習面など様々な説明を行いました。説明の後、授業参観と校内見学も行いました。小学校と中学校が隣り合わせておりいつも見ているとはいえ、緊張した表情でした。4月には、元気いっぱい入学してきてくれることを願っています。

お忙しい中、来校いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



## 朝会より 1.28(月)

### 生徒発表（1月のテーマ：将来の夢について）

#### 大西典典さん（1年）

僕の将来の夢は、漁師になっておいしい魚をたくさんとることです。ぼくのお父さんも漁師をやっています。お父さんはいつも夜中の2時くらいに起きて漁に行っているので大変だけれど、僕はがんばりたいです。そして、長時間船の上にいるので、酔わないようにしたいです。日間賀は昔から漁業が盛んで魚もおいしいので、これからも日間賀島を盛り上げていきたいと思います。しかし、今後、他の職業に就きたいと思うこともあるかもしれないので、職業の幅を広げられるように、これからの勉強をがんばっていききたいと思います。

年々、島から離れていく人もいるので、島の人をもっと増えたり日間賀に多くの人が来たりできるように、島をもっと盛り上げたいです。

### 松久一道先生の話

#### こんな話をしてくれました。

#### （貯金箱を提示して）

何でしょう？そうです。貯金箱です。この貯金箱は、1992年、私が小学校6年生の秋、自由にものを作っていい自由活動の時間に作成しました。次の年、1993年からは、Jリーグが始まるため、うれしくて、大好きな応援していた「グランパスエイト」のマスコットキャラクターの付いた貯金箱を、自分で角度を測ったり長さを測ったりして一生懸命作りしました。今では、息子がお年玉を入れていますが、何と、鍵をなくしたため、開けられません。

#### （封筒を提示して）

何が入っているでしょう？（中から、手紙を取りだして）これは、私の恩師の恩師である、有田和正先生からの手紙です。つまり、私は有田和正先生の孫弟子です。この先生から激励の言葉を書いていただいたことはとても嬉しかったです。

#### （色紙を提示して）

何でしょう？これは、私が中学生のときサッカーのクラブチームのジョルジーニョ監督からいただいたサイン色紙です。この監督からは、私がすばしっこかったので「まめ」と呼ばれていました。中学2年生のときに、右足のすねを「らせん骨折」し、リハビリを経て復活しても、なかなかみんなに体力的にも技術的にもついていくことができず、サッカーを諦めかけていたことがありました。そんなとき、監督が「マメ、おまえのいいところはドリブル。慌てず、ゆっくり治しなよ。待ってるよ。まだまだサッカー人生は長いんだ。諦めるな。」そんな声をかけてくれました。

#### （手紙を数通取り出して）

これは何でしょう？これは、私の恩師の安藤町子先生からの手紙と、これまた私の英語塾の恩師の河嶋史子先生からの手紙です。また、これは私の教え子からの手紙です。どれにも私松久が私自身では気付かない良さを伝えてくれています。「へー自分って、こんな良さがあるのか。」って少し自信がわく内容です。

さて、皆さん、私の話のどんなタイトルを付けますか？私にとってこれらはみな「宝物」です。

私はこの日間賀島に来て、さらに「宝物」を見つけました。それは、いろいろな「出会い」です。「出会った、君たち・島の方々・自然」との「出会い」です。皆さんの挨拶、笑顔、素直さ、優しさ、島の方々からの温かい声かけ、心遣い、そして、朝起きて自分の部屋から見える朝日が昇る様子など、最高です。

これからも、毎日どんな宝物に出会えるか楽しみです。皆さんも、いろいろな宝物を見つけてみてください。

